第73号

「有難い」

市立神戸工業高校　　瀧川 勝三

大変ご無沙汰しています。定例会への参加から遠退いてしまっています。いつも会誌を見ながら、この会を継続、運営されている先生方に対して有難い気持ちで一杯になります。今回、久しぶりに巻頭言を書く機会を頂きましたので、この機会に普段思っていることを少し書かせて頂こうと思います。

この ChEC　Hyogo との出会いは震災直後の第１回青少年のための科学の祭典の打ち合わせ会でした。栗岡先生や中澤先生に声を掛けて頂いたのがきっかけでした。すぐに定例会に参加させて頂き貴重な時間、精神衛生上とても心地よい新鮮な時間を過ごさせて頂きました。しばらくして、ケニアへ派遣になり１年半後に帰ってくると、その間の会誌を高田先生が残して頂いていて感動しました。しかしその後、公私の都合で定例会から足が遠退いてしまい、今では、会誌を読ませて頂いたり、科学の祭典や理科の散歩道でお世話になりながら、何とか ChEC　Hyogo との繋がりを持たせて頂いているという状況です。

このような会員でもお会いした時には本当に温かく自然に受け入れて頂き楽しい会話に花が咲きます。なかなかこういうことはないと思います。文字通り「有難い」と感じています。ChEC　Hyogo の先生方の心の広さに感謝しつつ、今後ともよろしくお願いしますと、やはりお願いで終えることをお許しください。

２００２．６月研究会

参加者　北川（御影），安岡（御影），東田（舞子），浅井（尼崎西）
谷口（尼崎稲園），高田（神戸高塚）

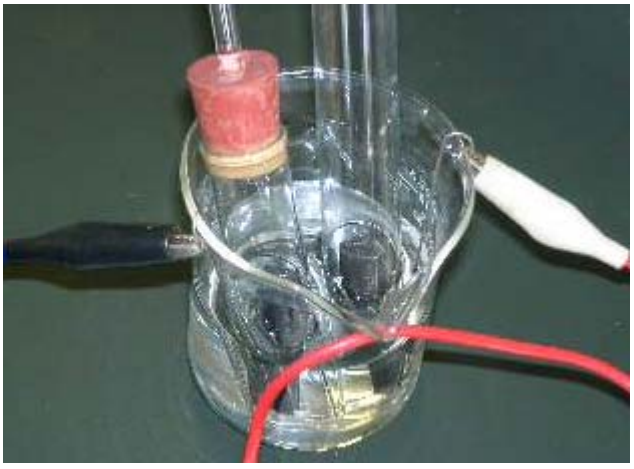
時　間　１４：００～１８：００

場　所　御影高等学校

内　容　**１．おもしろ実験ビデオ「リンの自然発火」の編集…浅井**
以前撮影したビデオの編集版を見せていただいた。リンの自然発火実験の準備段階からリンの性質の解説を入れ、わかりやすくまとめられていた。

２．生徒実験「燃料電池と電気分解」…北川

新学習指導要領の実施を来年にせまり、「化学Ⅰ」の教科書の見本が手元に届くようになりました。その中の電池のところをみるとダニエル電池・鉛蓄電池と同じように燃料電池を取り上げているものが多くありました。今回の実験は、燃料電池を生徒実験にしたものでした。ニッケル金網をメッキするという準備が必要ですが、一度メッキした後は水中に保管しておけば何度でも使えます。簡単なしくみで電子メロディーがなるので生徒の反応はとてもいいと思われます。次年度の実験として注目される実験です。



３．やってみましたシリーズ「ヨードホルム反応」…谷口

谷口先生のおなじみのシリーズです。いつも、うまくいくポイントを探して報告していただいています。今回のヨードホルム反応もよく知られている実験ですが、加えるサンプルの量に注意と言うことでした。
サンプルを加えすぎないこと！＝数滴加える

４．化学ハーモニカ実験

みんなでアーだコーだと言いながら、また、水素の燃焼を利用した実験ということもあり、少しこわごわと実験しました。最終的にハッキリとした音を聞くことはできませんでしたが、手応えはつかみました。